

みおしえ学習会

「かしもの・かりもの」

プログラム進行表

布教部

立教188年2月25日版

## 【かしもの・かりもの ～心一つが我がのもの～】

### プログラムのねらい

- 教祖は、我々の身体は自分のものではなく「かしもの・かりもの」だと教えてくださった意味を考える
- 「かしもの」の身体を通して人間の心得違いを、お知らせくださっていることを理解する
- 心を上手に使って、「陽気ぐらし」を実現していくことを学ぶ

### プログラムの構成

	時間配分
※ オリエンテーション	8 分
※ 開会	3 分
問 1 虫食い問題	3 分
問 2 借りたもの貸したもの	7 分
問 3 なぜこの身体は自分のものではなく、「かりもの」になっているのだと思いますか？	10 分
	サイドトーク
◆ 「かりものである私たちの身体」について	～ DVD 3 分
問 4 親神様のお働きだな、ありがたいなど感じる事	10 分
	サイドトーク
問 5 最近のイラっとしたことは何ですか？そればどんな場面でしたか	10 分
問 6 心遣いの自由について	10 分
	サイドトーク
◆ 「自由に遣える私の心」について	～ DVD 3 分
問 7 親神様はどういう思いから、身上を見せられるのだと思いますか？	10 分
	サイドトーク
問 8 親神様がお望みになる、陽気ぐらしとはどんな世界	10 分
◆ 「親神様が思召しくくださる陽気ぐらしとは」について	～ DVD 3 分
振り返り	4 分
※ まとめ、閉会	3 分
プログラムのトータル時間（挨拶の時間は含まず）	97 分

※サイドトーク(ST)とは、二人一組で、自分の考えを話したり相手の考えを聞いたりすること

### 準備物品

- 「かしもの・かりもの」ワークシート … 布教部のホームページから最新版をダウンロードしてください。
- 「かしもの・かりもの」DVD … 教区に配布済み、複数会場で使用する場合はコピーしてください。  
DVD は、みおしえ学習会以外では使用しないでください。
- 筆記用具
- 視聴機材 [DVD デッキ、テレビ or スクリーン、ワイヤレスマイク等]

## 場作りの為の A.B.C. (会場の雰囲気のを和らげ、受講者の緊張をほぐす)

### A 開会前から BGM.1 を流す

- ① 受講者を笑顔で迎え、親しみを込めて挨拶をする。参加してくれたことをねぎらい、感謝の意を伝える。  
↓
  - ② 受講者一人ひとりに言葉を掛け、コミュニケーションをはかり、ファシリテーターに親しみをもってもらおう。  
↓
  - ③ 名札は、名前がみえやすいように着用するようにお願いし、受講者の名前を確認する。  
↓
  - ④ 映像・音声のチェックをし、座席の位置を調整する。受講者にお手洗いなどの案内をする。  
※できる限り、親しい人同士(家族・親戚、友人など)が隣同士にならないよう、配慮する。  
↓
- 以上を繰り返し、会場の雰囲気を和らげ、受講者の緊張をほぐす。

- ① ねぎらいの言葉を掛けることがコミュニケーションを取る近道。自己紹介はフルネームで。
  - ② 天気の話など、日常会話を通して、受講者との関係づくりをする。
  - ③ 四、五人揃った時点で始め、受講者の名前を確認する。
  - ④ 全ての受講者に音声、映像が届いているかの確認。
- ※ サイドトークで話しやすい為の配慮



### B ウォーミングアップ 簡単なゲームをすることで、受講者の気分を和ませる。

- 例 1. 童謡(例:もしもし亀よ)に合わせて、グーとパーを入れ換える
2. 四角と三角を同時に指で描くゲーム
3. ジャンケンゲーム

雰囲気を見ながら、場に合うものや、自分の得意なゲームを選ぶ。  
あくまでも場作りが目的なので、説明の必要なものは避け、簡単なものにする。



### C 概ね揃ってきたら、サイドトークの説明をして、隣同士で軽い自己紹介

「今回の学習会では、隣に座っている方と、話し合いをする場面があります。

みおしえ学習会では、これをサイドトークと名付けました。それでは、隣同士で自己紹介をしてください。」

例. 自己紹介項目

基本 : 名前、出身地(住んでいる町)、趣味(好きなこと、得意なこと、はまっていること)

応用 : 今行ってみたい所、もしも超能力が使えたら…、100 万円あったら何に使いますか? など。

※サイドトークは、みおしえ学習会ではとても重要なポイントです。

自己紹介は、お互いにリラックスした雰囲気ですら自然に自分の気持ちを伝える第一歩になります。



**開始時間が来たら、気持ちを仕切り直してプログラムに入る**

プログラム進行表(時間、シナリオ)

時間	項目	プログラム	シナリオ
8 分	オリエンテーション	※ウォーミングアップ (前ページ参照)	
3 分 (11)	開会	<p>改めまして、おはようございます。ようこそ、ご受講くださいました。                  ただいまから「みおしえ学習会」を始めます。                  最初に親神様、教祖、祖霊様を遥拝させていただきます。                  親神様に拝礼～直れ、…… ありがとうございます。</p> <p>※.1 主催者(支部長等)の挨拶を入れるならこのタイミングが望ましい。                  私は本日、司会をさせていただきます、…です。よろしくお願いいたします。</p> <p>※.2 自己紹介に続いて、簡単な話をしましょう。</p> <p>皆さん、今日受けていただく「みおしえ学習会」は、お手元のワークシートの問いを考え、自分の意見を発言します。他の受講者の考えを聞くことで、新しい発見をするプログラムです。また、みおしえを分かりやすく説明した紙芝居調の DVD を見てもらいます。</p> <p>このシートはお持ち帰りいただきます。肩の力を抜いて気楽に、できるだけ自分の心に素直にお答えください。</p> <p>ここで聞いた個人的な話は、他では話さないでください。また、言いたくないことは無理に言わなくてもかまいません。</p>	
	つかみ	<p>今日は、教祖からお教え頂いた、大切な基本教理の一つである「かしもの・かりもの」を一緒に学習しましょう。「身はかりもの心一つが我がのもの」と仰せになる、この教理を通して、親神様がお望みになる陽気ぐらし、とは何かを一緒に学んでいきましょう。</p>	
3 分 (14)	問 1	<p>ではシートを表にしてください、先ずは問 1 です。                  ( ) に入る言葉を下から選んで、文章を完成させてください。                  時間は 1 分程でお願い致します。</p> <p>…全て答えられなくても大丈夫です。後程答え合わせをします。</p>	
		<p>人間というものは、身は(かりもの)、心一つが(我がのもの)。                  たった一つの(心)より、どんな理も日々出る。                  どんな理も受け取る中に、(自由自在)という理を聞き分け。                  【 自由自在 かりもの 我がのもの 心 】</p>	
	答え合わせ	<p>はい、時間です。できましたか？ ( ) の中には順番に「かりもの」「我がのもの」「心」「自由自在」が入ります。それでは、一緒に読んでみましょう。                  「人間というものは～」 はい、ありがとうございます。</p>	
	つなぎ	<p>遠い昔、親神様はこの世と人間をお造りくださいました。そして今もなお変わらぬ親心でお護りくだされ、この身体の働きを御守護くださっています。                  身体は借りもので心は自分のもの。この心の遣い方次第で、日々どんな御守護もいただけると教えてくださっています。</p>	

項目	進め方とポイント
オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開会前から BGM1 を流す。</li> <li>○ 開会前に声掛けやゲームでリラックスして受講できる雰囲気を作る。</li> </ul>
開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 挨拶と共にねぎらいの言葉を掛ける。</li> <li>○ シートを裏向きに配り、講座が始まるまで内容を見ないようにお願いする。</li> <li>○ 開会時には、仕切り直しをして、受講者の注意をこちらに向ける。</li> <li>※.1 挨拶は出来るだけ短く、講座の内容に触れないようにお願いする。</li> <li>※.2 何気ない日常会話等で緊張した雰囲気を和らげる。</li> <li>○ 受講者が、ファシリテーターに興味をもってもらえるような自己紹介をする。</li> <li>○ シートに沿って進めていく講座であることを、よく説明しておくといい。</li> <li>○ シートは提出しないことを必ず伝え、素直な気持ちで書いてもらう。</li> <li>○ 守秘義務・プライバシーの保護について注意を必ず伝える。</li> </ul>
つかみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ゆっくりと大きな声で全体を見渡して話す。</li> <li>○ このときに初めてシートを表に向ける。</li> </ul>
問 1	
答え合わせ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 字を大きく、濃く書いてもらう。</li> <li>○ 書けた方はペンを置いてください等、アナウンスをする。</li> <li>○ 全員が書き終わるのを待たずとも良い。</li> <li>○ ファシリテーターは慌てず、落ち着いて話す。</li> <li>○ 書けない人にはファシリテーターがフォローをする。</li> <li>○ 全員で声をそろえ、明るく大きな声で読む。</li> </ul>
つなぎ	<p>ポイント👉 このつなぎの部分がプログラムのテーマになりますので、ファシリテーターはしっかり押さえておきましょう。</p>

7分 (21)	問 2	<p>人というものは、生活する中で色々なものを、貸したり、借りたりしているものです。では、問 2 です。</p> <p>これまでに人から借りたもの、人に貸したものを思い出して書いてみてください。時間は 2, 3 分程でお願いします。では、用意、スタート!</p> <p>(しばらく後) この曲が終わるまでに、お書きください。</p> <p>問 2 だけ答えてください。問 3 以降へはまだ進まないでくださいね。</p>
<p>これまでに人から借りたもの、人に貸したものを思い出して書いてください。</p>		
	発表	<p>端の方より順に発表してもらいます。まずは借りたもの、何かありましたか？ 次の方はどうですか？ それでは今度は貸したもの 何かありましたか？ 色々なご意見がでてきました。</p>
	つなぎ	<p>人は知らず知らずのうちに、色々なものを貸したり、借りたりしているものです。 ~や~のような生活には欠かせないものから、時間や手間又、知恵や考え方などの目には見えないけれど、とても大事なものであります。※.3</p>
10分 (31)	問 3	<p>教祖は、我々の身体は親神様からの「かしもの」だと教えてくださいました。それでは問3です。</p> <p>なぜこの身体は自分のものではなく、「かりもの」になっているのだと思いますか？ 思いつくまま書いてください。</p> <p>(しばらく後) この曲が終わるまでに、お書きください。</p>
<p>なぜこの身体は自分のものではなく、「かりもの」になっているのだと思いますか？思いつくまま書いてください。</p>		

<p><b>問 2</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 借りたもの、貸したものの両方でも片方でも良い。</li> <li>○ 受講者が書いている様子をよく観察する。</li> </ul>
<p><b>発表</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ テンポよく聞いていき、受講者全員に答えてもらう。</li> <li>○ 貸した方、借りた方、答え易い方を答えてもらっても良い。</li> <li>○ ファシリテーターが答えを復唱するとリズムが出てくる。</li> <li>○ 良い答えや、シェアな答えに反応するとアクセントになる。</li> <li>○ 同じ意見であっても発表してもらう。</li> </ul>
<p><b>つなぎ</b></p>	<p>※.3 その場で出てきたものを引き合いにして、人は色々なものを貸し借りしている事を印象づける。</p>
<p><b>問 3</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ BGM2 を流す。</li> <li>○ 受講者の書いている様子を注視して、書きにくそうな人には少しでも何か書いてもらう。(箇条書きでも単語を並べるだけでも良い)</li> <li>○ 書きにくそうな人には、ファシリテーターがフォローをする。</li> <li>○ 周りの人に聞こえるようにマイクでフォローをする。</li> <li>○ 時間が来るまで、出来るだけ具体的に書いてもらうよう、促す。</li> </ul> <p><b>ポイント</b> ☞ この問いは、親神様が「かしもの」にされた理由を尋ねているのであって、目的を聞いているわけではありません。</p>

	<p>サイドトーク 発表</p>	<p>では、この問題は、先ほど説明したサイドトークでお願いします。 それでは( )の方からお一人1分程度でお話してください。</p> <p>それでは皆さんに聞いてみます。 〇〇さんどうですか? ……ありがとうございます △△さんどうですか? ……ありがとうございます</p>
<p>3分 (34)</p>	<p>DVD (ビデオ1)</p>	<p>それでは、「かりものである私たちの身体」についてのDVDを見ていただきます。</p>
	<p>つなぎ</p>	<p>はい、ありがとうございました。 本来なら、自分自身で管理しなくてはならないところを、かしものにして、全てを親神様がお働きくださっているお陰で、私たちは自由にこの身体を使い、また使うことだけに専念できるのです。</p>
<p>10分 (44)</p>	<p><b>問 4</b></p>	<p>病気や怪我が治るといのは、正に親神様のご守護です。 では、問4です。 何気なく生活している中で、「これこそ親神様のお働きだな、ありがたいな」と感じるのはどんな時ですか? 出来るだけ詳しくお書きください。この曲が終わるまでをお願いします。</p>
	<p><b>毎日の生活の中で、「これこそ親神様のお働きだな、ありがたいな」と感じるのはどんな時ですか?</b></p>	
	<p>サイドトーク 発表</p>	<p>では、この問題も、先ほど説明したサイドトークでお願いします。 それでは( )の方から一人1分程度でお話してください。</p> <p>サイドトークで、話されたことを何人かの方に、お話いただきましょう。 〇〇さん、どうでしょうか。…… ありがとうございます。</p>

<p><b>サイドトーク 発表</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ サイドトークをよく観察して、答えられそうな人を見つけておく。</li> <li>○ 受講者に詳しく尋ねることにより、何もかもが親神様のお働きだと感じてもらえる。</li> <li>○ 時間に余裕があるなら、出来るだけ多くの方に発表してもらう。</li> </ul>
<p><b>DVD (ビデオ 1)</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ DVD 1 を流す。</li> <li>○ 映像がきちんと見えているか確認する。(尋ねる必要はない)</li> </ul>
<p><b>つなぎ</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ つなぎの言葉は、DVD のイメージがより明確になるようにゆっくり丁寧に話す。</li> </ul>
<p><b>問 4</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ BGM2 を流す。</li> <li>○ 受講者の書いている様子を注視して、書きにくそうな人には少しでも何か書いてもらう。(箇条書きでも単語を並べるだけでも良い)</li> <li>○ 周りの人に聞こえるようにマイクでフォローをする。</li> <li>○ 同じ意見であっても発表してもらう。</li> </ul>
<p><b>サイドトーク 発表</b></p>	<p><b>ポイント</b>  全てを自分自身で管理しなくてはならないところを、かしものにして、親神様がお働き下さっている。そのお陰で、我々人間は安心して日々の生活を送ることが出来る。</p>

10 分 (54)	問 5	では、問 5 です。「日々喜んで暮らしたい、暮らさなくてはいけない」と思いつつも、生活している中に様々な事が起こってきます。そこで問題。 最近あなたがイラッとしたことは何ですか？それは、どんな場面でしたか？※.4 色々と思い出しながら、お書きください。この曲が終わるまでをお願いします。
	<b>最近あなたがイラッとしたことは何ですか？それはどんな場面でしたか？</b>	
	発表	
	つなぎ	今、皆さんにたくさん話を聞かせてもらいました。 本当に色々な、イラッとしたことがあるようです。人というものは、周りのチョットした出来事にも反応します。でも、よくよく考えてみると、自分もふとした拍子に、その言葉や態度で、人をイラッとさせているのかもしれないね。※.5
	問 6	さて、私たちの身体は、親神様からお借りしているものであり「心一つが我がのもの」と教えてくださったとおり、それぞれの心は、自分自身でどのようにも使えます。そこで問 6 です。 なぜ親神様は、人間に心遣いの自由を与えてくださったのだと思いますか？ 思いつくままに、お書きください。この曲が終わるまでをお願いします。
10 分 (64)	<b>なぜ親神様は、人間に心遣いの自由を与えてくださったのだと思いますか？</b>	
	サイドトーク 発表	では、この問題も、サイドトークでお願いします。それでは( )の方からお一人 1 分程度でお話してください。  サイドトークで、話されたことを何人かの方に、お話いただきましょう。 ○○さん、どうでしょうか。…… ありがとうございます。
	つなぎ	心の自由を与えてくださったおかげで、人間は同じものを見ても聞いても、人それぞれに感じ方が違い、いろいろな感情を持つことができます。 起こって来る出来事に対して、喜ぶのも喜ばないのも、心の自由があるからこそです。
3 分 (67)	DVD (ビデオ 2)	それではここで、「自由に遣える私の心」についての DVD を見ていただきます。

<p><b>問 5</b></p>	<p>○ BGM2 を流す。                  ※.4 イラっとしたことを「カチンときた」「ムッとした」と置き換えても良い。</p>
<p><b>発表</b></p>	<p>○ 自由な発想で考えてもらい、色々な意見を発言してもらおう。                  ○ 個性的な意見も尊重する。                  ○ どんどん当てていき、全員に答えてもらおう。                  ○ 面白い答えや、変わった答えには、大げさに反応してみよう。</p>
<p><b>つなぎ</b></p>	<p>※.5 肝心な所なので、ゆっくりと感情を込めて話す。</p>
<p><b>問 6</b></p>	<p>○ BGM2 を流す。                  ○ いろいろと考えてもらうことが大事。                  ○ 時間が来るまで、出来るだけ具体的に書いてもらうよう、促す。                  ○ 書きにくそうな人には、ファシリテーターがフォローをする。</p>
<p><b>サイドトーク 発表</b></p>	<p>○ サイドトークをよく観察して答えられそうな人に発表してもらおう。                  ○ 次に当てる順番を考えておく。                  ○ 時間に余裕があるなら、出来るだけ多くの方に発表してもらおう。</p>
<p><b>つなぎ</b></p>	<p><b>ポイント</b>  問 5 の問題をここで受けている。</p>
<p><b>DVD (ビデオ 2)</b></p>	<p>○ DVD 2 を流す。</p>

	つなぎ	人は、自分自身の思うままに心を遣えることで、色々な感情を持つことができるようになりました。日々喜びの心で暮らせれば良いのですが、時に私たちは、我が身かわいの心から、親神様の思召に添わない、自分中心の心遣いをしてしまいます。 そんな時、親神様は、かしもの身体に身上を見せて、お知らせくださいます。
10分 (77)	<b>問 7</b>	それでは問 7 です。 親神様はどういう思いから、身上に見せられるのだと思いますか？ これまでの経験をもとに思いつくままにお書きください。
<b>親神様はどういう思いから、身上に見せられるのだと思いますか？</b>		
	サイド チェンジ	では、ここでお話相手を代えてサイドトークをしてもらいます。
	サイドトーク 発表	それでは( )の方からお一人 1 分程度でお話してください。 では皆さんに聞いてみたいと思います。 それでは、〇〇さんお答えください。 ありがとうございます。
	つなぎ	それぞれの心の遣い方は人間に任されています。それゆえに、親神様は、かしもの である身体に身上としてお見せになります。 親神様が、私たちの心得違いをお知らせくださるのは、人間を真の陽気ぐらしに 導いてやりたいという、親神様の親心であり、メッセージなのです。 決して、苦しめよう困らせようとの思召からではありません。
10分 (87)	<b>問 8</b>	私たちは貸主である親神様の思召に添えるよう、この心と身体をつかわなくては なりません。 それでは、問 8 です。 親神様がお望みになる、陽気ぐらしとはどんな世界だと思いますか？ 思いつくままにお書きください。
	<b>親神様がお望みになる、陽気ぐらしとはどんな世界だと思いますか？</b>	
	サイドトーク 発表	では、この問題もサイドトークでお願いします。それでは…の方からお一人 1 分程 度でお話してください。 では皆さんに聞いてみたいと思います。 それでは、〇〇さんお答えください。 ありがとうございます。
	つなぎ	様々な意見を聞かせていただきました。 …という点では皆さん同じ様に考えられているようです。※.6

つなぎ	
問 7	<p>○ BGMZ を流す。</p> <p>ポイント☞ この問題は自分自身の経験を振り返ることが目的。</p>
	<p>○ できるだけサイドチェンジをするのが望ましい。</p>
サイドトーク 発表	<p>○ 身体は神のかしもの心一つは我がの理である。 それぞれの心の遣い方は人間に任されている、それゆえに、親神様は心得違いがあると、かしものである身体に身上としてお見せになる。</p> <p>○ サイドトークをよく観察して答えられそうな人に発表してもらう。</p> <p>○ 次に当てる順番を考えておく。</p>
つなぎ	
問 8	<p>○ BGMZ を流す。</p>
サイドトーク 発表	<p>ポイント☞ 単に陽気に楽しく暮らすということではなく、人間同士がたすけ合いをする世界。人間が「かしものかりもの」の意味を理解して、自ら心を澄ます努力を続けて生活すること。</p>
つなぎ	<p>※.6 受講者の共通の意見や考え方をまとめて話す。</p>

<p>3 分 (90)</p>	<p>DVD (ビデオ 3)</p>	<p>それでは、ここで「親神様が思召しくださる陽気ぐらしとは」についての VTR を見ていただきます。</p>
	<p>つなぎ</p>	<p>はい、ありがとうございました。 神人和楽の世界とは、人間が互いに助け合って生きる姿を、親神様が喜びくださる世界なのです。私たちは自由に遣えるこの心一つで、目指すことができます。</p>
<p>4 分 (94)</p>	<p>振り返り</p>	<p>今日の学習を振り返って、心に残った言葉や事柄は何でしたか、又、今後何を心掛けていきたいと思えますか？ この振り返りは、発表していただきませんので、自分の素直な気持ちをお書きください。</p>
<p>1 分 (95)</p>	<p>まとめ</p>	<p>今日のプログラムを通して、かりものの身体と自由に遣える心のありがたさを学習しました。 自分中心の考え方ではなく、貸し主である親神様の思いに沿う心遣いが、大切だとお分かりいただけたと思います。今、お考えになったことを、一つひとつ行動に移していきましょう。また、身上、事情をお見せいただいた時はそこに込められた、親神様の親心を考えてみてください。 私たちお道を信じる者は、どんな時でも教祖なら、どうお考えになり、どうなさるかを、思い巡らせるようにしましょう。</p>
<p>2 分 (97)</p>	<p><b>閉会</b></p>	<p>本日はご参加いただき、ありがとうございました。 今まで以上に「かしもの・かりもの」に興味を持っていただけたのではないかと思います。 最後に、親神様、教祖、祖霊様を遥拝させていただきます。 親神様に拝礼～直れ、…… ありがとうございました。</p> <p>お帰りになりましたら、教会の会長さんや奥さんと「かしもの・かりもの」について、お話をしてみてください。 他のプログラムもありますので、是非また「みおしえ学習会」にご参加ください。 本日は、これで終了いたします。 ありがとうございました。 忘れ物等ないよう、お気を付けてお帰りください。</p>

<p><b>DVD (ビデオ 3)</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ DVD3 を流す。</li> </ul>
<p><b>つなぎ</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 神人和楽の世界を説明している。</li> </ul>
<p><b>振り返り</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ BGM3 振り返り (3 分間) を流す。</li> <li>○ 受講する中で思い付いた、日々心掛けたいことを、素直に、より具体的に書いてもえるよう導く。</li> </ul>
<p><b>まとめ</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 書いている人は、書きながらお聞きください。等のアナウンスも有効。</li> <li>○ かしもの・かりものについて、自分なりのまとめを述べても良い。</li> </ul>
<p><b>閉会</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 感謝の気持ちとねぎらいの心を持って締めくくる。</li> </ul>

## より良い学習会にするためのコツのコツ

- できるだけ机とイスを使用すること。
- 会場は縦長よりも横長にした方が進行しやすい。
- 会場に BGM1 (開場前用) を流しておき、開会の前に止める。
- プログラムをよく理解している方が裏回し(スイッチャー)をすることでよりスムーズにできる。
- 司会者用に受講者名を記入した座席表などを用意する。座席表に発言した人にチェックを入れる。
- 家族や同じ教会、良く知った人同士が隣同士にならない工夫する。
- 自己紹介に自分の失敗談などを交えると、受講者の緊張が和む。
- 資料で紹介したゲームに限らず、ファシリテーターがやりやすいゲームが良い。
- 台本の文言にこだわらず、自分の言葉でファシリテーションをする。(自分の言葉で台本をつくる)
- 内容によっては、身上等の都合で話しにくい方がいることを理解しておく。
- ファシリテーターは、発表を聞く際は、否定せずに受け止めることが大事。

## ファシリテーターの皆さんへ アンケート協力をお願い

ファシリテーター(進行役)は、みおしえ学習会を開催後、  
こちらの右記 QR コードからアンケートにお答えください。→→→→→→



【布教部布教二課】

〒632-8501 天理市三島町1番地1

TEL (0743)63-2245 (直通)

FAX (0743)63-7578

E-mail ffu2@tenrikyo.or.jp

布教部ホームページ(右記 QR コード)

